



2024年9月18日

各位

会社名 旭化成株式会社  
代表者名 代表取締役社長 工藤 幸四郎  
(コード番号：3407 東証プライム市場)  
問合せ先 広報部長 坂元 善洋  
(TEL 03-6699-3008)

## ヘルスケア領域における子会社の設立、連結子会社間の吸収分割 および子会社の株式譲渡に向けた子会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日、当社の完全子会社であり、透析・アフェレシス等の事業等（以下、「血液浄化事業」）を行う旭化成メディカル株式会社（社長：四ノ宮 健、本社：東京都千代田区、以下「旭化成メディカル」）に、インテグラル株式会社（代表取締役パートナー：山本 礼二郎、本社：東京都千代田区）が設立し、その関連会社が運営するファンド（以下、インテグラル株式会社とあわせて「インテグラル」）が保有予定の特別目的会社であるアイエーホールディングス株式会社（以下、出資会社）による出資を受けること、および当社が保有する旭化成メディカルの株式を譲渡することについて、下記の通り決議しましたので、お知らせします。

### 記

#### I. 決議の概要

1. 当社の完全子会社として、旭化成ライフサイエンス株式会社（以下「旭化成ライフサイエンス」）を設立すること（以下「新会社設立」）。
2. 旭化成メディカルのバイオプロセス事業等を吸収分割（以下「本吸収分割」）により旭化成ライフサイエンスに承継すること。
3. 本吸収分割の効力の発生を条件として、インテグラルは、出資会社を通じて旭化成メディカルに優先株式による出資を行い、当社は、保有する旭化成メディカルの株式の80%を旭化成メディカルによる自己株式取得および必要に応じた出資会社との相対取引により譲渡（以下「株式譲渡1」）し、旭化成メディカルの株式保有割合を当社20%、出資会社80%とする。また、数年後をめどに残余の株式20%の譲渡（以下「株式譲渡2」）を実施し、出資会社の株式保有割合を100%とすること（出資会社の指定する者と共同での保有割合を100%とする場合を含む。以下「株式譲渡1」と「株式譲渡2」を併せて「本株式譲渡」）。

#### II. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の要旨

##### 1. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の目的

血液浄化事業は、透析・アフェレシス関連製品の開発・製造・販売において50年の歴史を持ち、日本国内、海外のユーザーより高い評価を受ける製品群を供給しております。高付加価値製品として、透析領域においてビタミンEを固定化したダイアライザーや、ア

フェレシス領域において難病治療に使用される血漿交換療法用のデバイス、そのほかにも、患者の自己血由来の自己フィブリン糊を自動調製するクリオシールシステム等を提供しております。加えて、血液浄化事業で培った豊富な経験とノウハウを生かし、集中治療領域において患者さまや医療従事者の方々に多様な価値を提供する製品・サービスにも近年新たに事業を展開しております。当社では、本事業の継続的な成長のために選択し得る戦略的オプションを幅広く検討しておりましたが、インテグラルより本事業の成長に対する強い意志に基づいた積極的な投資の提案があり、新たなパートナーのもとで、独立し、専業化したうえで、よりいっそう成長投資を強化していくことが本事業にとって重要であると判断いたしました。

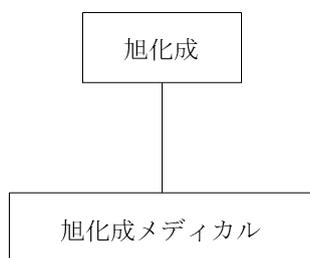
インテグラルは2007年に創業した日本の独立系プライベートエクイティファンドであり、投資先企業と信頼関係を構築し、長期的視野に立ったエクイティ投資を行うことを理念としております。『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、投資先の事業方針を尊重して企業価値の最大化に向けて、経営・財務の両面での最適な経営支援にとどまらず、さまざまな支援を行うことを方針としており、投資先企業の事業成長および企業価値向上の豊富な実績を有しております。また、コスト削減やオペレーションの効率化のみによる短期的な利益の追求ではなく、投資先企業と共に投資先企業の長期的な視野に立った投資やリソース配分を行い、永続的な事業の成長・発展を目指しております。

本取引の実現により、インテグラルのもとで血液浄化事業が医療機器専門の会社として独立することで、これまで以上に迅速かつ柔軟な意思決定が可能となり、さらなる成長と競争力の強化が実現できるものと確信しております。

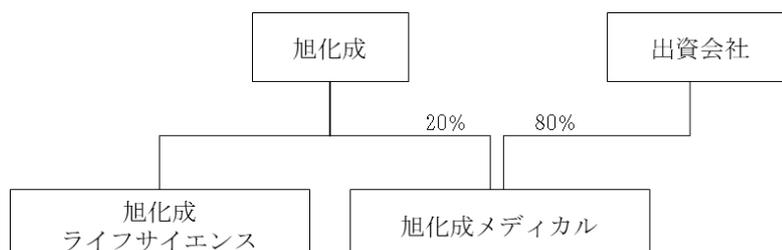
なお、従来旭化成メディカルで行ってきた生物製剤精製工程用ウイルス除去フィルター事業やCRO・CDMO事業などのバイオプロセス事業については、新会社である旭化成ライフサイエンスにおいて事業を継続いたします。

## 2. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の概要

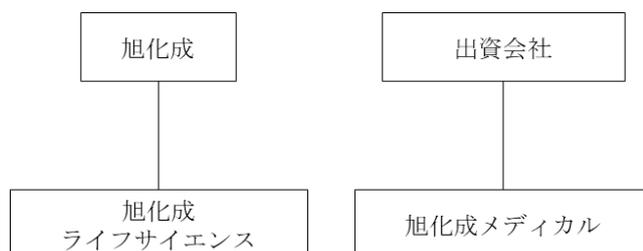
<現状>



〈新会社設立、吸収分割、株式譲渡 1 後〉



〈株式譲渡 2 後〉



### 3. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の日程

取締役会決議日	2024年9月18日
新会社設立日	2024年10月（予定）
本吸収分割契約締結日	2025年1月28日（予定）
株式譲渡1契約締結日	2025年4月1日（予定）
株式譲渡1効力発生日	2025年4月1日（予定）
本吸収分割効力発生日	2025年4月1日（予定）
株式譲渡2契約締結日	2027年4月（予定）
株式譲渡2効力発生日	2027年4月（予定）

### 4. 新会社の概要（予定）

(1) 名称	旭化成ライフサイエンス株式会社	
(2) 所在地	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 四ノ宮 健	
(4) 事業内容	生物製剤精製工程用ウイルス除去フィルター（プラノバ）などの開発・製造・販売	
(5) 資本金	1円	
(6) 設立年月日	2024年10月	
(7) 大株主及び持株比率	旭化成株式会社 100%	
(8) 当社との関係	資本関係	当社が発行済株式総数の100%を所有予定です。

	人的関係	当社より監査役を派遣する予定です。
	取引関係	新会社は営業を開始していないため、当社との取引関係はありません。

### III. 本吸収分割について

#### 1. 本吸収分割の要旨

##### (1) 本吸収分割の日程

上記「II. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の要旨」の「3. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の日程」をご参照ください。

##### (2) 本吸収分割の方式

旭化成メディカルを吸収分割会社、旭化成ライフサイエンスを吸収分割承継会社とする吸収分割です。

##### (3) 本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割は、当社の100%子会社の間で行うものであるため、無対価分割とし、吸収分割承継会社から株式の割当、金銭その他財産の交付は行われません。

##### (4) 本吸収分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

##### (5) 本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割による資本金の増減はありません。

##### (6) 承継会社が承継する権利義務

旭化成メディカルは、本吸収分割により、資産、債務その他の権利義務のうち、本吸収分割契約において規定するものを旭化成ライフサイエンスに承継します。

##### (7) 債務の履行の見込み

本吸収分割の効力発生日以後における旭化成ライフサイエンスの債務の履行の見込みにつきましては、問題はないと判断しております。

#### 2. 本吸収分割の当事会社の概要

	吸収分割会社	吸収分割承継会社（新会社）
(1) 名称	旭化成メディカル株式会社	旭化成ライフサイエンス株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号

(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 四ノ宮 健	代表取締役社長 四ノ宮 健
(4) 事業内容	ダイアライザー（人工腎臓）及び 関連商品の開発・製造・販売 血液浄化（アフェレシス）商品の 開発・製造・販売 生物製剤精製工程用ウイルス除去 フィルター（プラノバ）などの開 発・製造・販売	生物製剤精製工程用ウイルス除去 フィルター（プラノバ）などの開 発・製造・販売
(5) 資本金	30 億円（2024 年 3 月 31 日現在）	1 円
(6) 設立年月日	1974 年 7 月 24 日	2024 年 10 月
(7) 大株主及び 持株比率	旭化成株式会社 100%	旭化成株式会社 100%
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 直前事業年度（2024 年 3 月期）の財政状態および経営成績（個別）		
純資産	93,924 百万円	—
総資産	166,173 百万円	—
1 株当たり純資産	46.9 百万円	—
売上高	64,112 百万円	—

(注1) 吸収分割承継会社は 2024 年 10 月設立予定のため、各項目の記載はいずれも予定  
です。また、吸収分割承継会社の確定した最終事業年度はありません。

### 3. 分割する事業の概要

生物製剤精製工程用ウイルス除去フィルター（プラノバ）、  
輸血用白血球除去フィルター（セパセル）などの開発・製造・販売

### 4. 本吸収分割後の状況

現時点において、本吸収分割後の旭化成メディカル、旭化成ライフサイエンスの名称、所  
在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期の変更は予定されておりません。

## IV. 本株式譲渡について

### 1. 本株式譲渡の目的

上記「II. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の要旨」の「1. 新会社設立、本  
吸収分割および本株式譲渡の目的」をご参照ください。なお、本株式譲渡は、本吸収分割の  
効力発生を条件として、2025年4月1日に株式譲渡1を行い、数年後の2027年4月頃に株式  
譲渡2を行います。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	旭化成メディカル株式会社		
(2) 所在地	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 四ノ宮 健		
(4) 事業内容	ダイアライザー（人工腎臓）及び関連商品の開発・製造・販売 血液浄化（アフェレシス）商品の開発・製造・販売 生物製剤精製工程用ウイルス除去フィルター（プラノバ）などの 開発・製造・販売		
(5) 資本金	30億円（2024年3月31日現在）		
(6) 設立年月日	1974年7月24日		
(7) 大株主及び持株比率	旭化成株式会社 100%		
(8) 当社との関係	資本関係	当社は旭化成メディカルの発行済株式総数の100%を所有しています。	
	人的関係	当社より監査役1名を派遣しております。	
	取引関係	当社より原材料の一部を販売しています。	
(9) 当該会社の最近3年間の財政状態および経営成績（個別）			
決算期（単位：百万円）	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
純資産	76,302	85,120	93,924
総資産	99,822	144,906	166,173
1株当たり純資産	38.1	42.5	46.9
売上高	63,942	69,305	64,112

## 3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名称	アイエーホールディングス株式会社		
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内一丁目9番2号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 仲田 真紀子		
(4) 事業内容	投資業務及び投資に係る管理業務		
(5) 資本金	500千円		
(6) 設立年月日	2024年9月4日		
(7) 大株主及び持株比率	インテグラル株式会社 100%		
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

## 4. 譲渡株式数、譲渡金額および譲渡前後の所有株式の割合

譲渡前の所有株式数	2,001株（議決権割合：100%）
譲渡の株式数	2025年4月1日（株式譲渡1）：1,600株（議決権割合：80%）

	2027 月 4 月 (株式譲渡 2) (予定) : 401 株 (議決権割合 : 20%)
譲渡価額	565 億円
全譲渡後の所有株式数	0 株 (議決権割合 : 0%)

(注 2) 最終的な譲渡価額は、本株式譲渡契約に定める価格調整等を経て決定されます。

#### 5. 本株式譲渡の日程

上記「II. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の要旨」の「3. 新会社設立、本吸収分割および本株式譲渡の日程」をご参照ください。

#### V. 今後の見通し

本株式譲渡により、吸収分割後の旭化成メディカルは 2026 年 3 月期第 1 四半期より、当社の連結の範囲から除外となる予定です。なお、本株式譲渡に伴う当社グループの 2026 年 3 月期の業績に与える影響については、現在精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期業績予想 (2024 年 5 月 9 日公表分) および前期実績 (連結) (単位 : 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (2025 年 3 月期)	2,912,000	180,000	181,000	100,000
前期業績 (2024 年 3 月期)	2,784,878	140,746	90,118	43,806